

かがやき

2022. 11. 1 NO. 8

11月の生活目標

公共物を大切にしよう

- ・公共物を大切に扱い、教室内の整理整頓を心がけよう。
- ・学習用具や清掃用具の後片付けをきちんとしよう。

大きな感動をありがとう

運動会、校外学習に続いて、学校祭という大きな行事を終えることができました。それぞれの活動を通して、生徒達は大きく成長したと思います。一人一役、自分に与えられた役割がみんなの大切な行事を成功させるために重要な仕事であることを自覚し、当日はもちろん、準備の段階から自分の仕事に責任をもって取り組むことができました。合唱コンクールの練習では、時には意見の対立等もあったようですが、クラスの仲間と協力しながら合唱の完成度を高めてきました。本番では、どのクラスもすばらしいハーモニーを響かせ、クラスの絆を強くすることができました。また、一つの目標に向かってクラスの仲間が団結して努力すること、相手の気持ちを考えながら行動することの大切さを学ぶことができました。体育館中に響き渡る歌声を聴くことができ、大きな感動を味わうことができました。歌い終えた後の生徒たちの表情が、やりきった、出し切ったという充実感で満ちあふれていたことが印象的でした。一生懸命がんばってきたからこそその表情だったと思います。

さて、11月は、落ち着いて学習に取り組むことができる月です。計算コンテスト、中教研学力調査、期末考査等が予定されています。現在、計算コンテストに向けて授業や宿題で計算練習を行っています。真剣に考え、鉛筆を動かしている姿、得意な生徒が苦手な生徒に教えているという姿を見るとほほえましく思います。そして、中教研学力調査は、小学校の復習を含め、中学校の学習の理解度を確認するために、県下一斉で行われる調査です。多くの学習内容がありますが、これを機会に今までの学習の総復習をしてほしいと思います。まず、自分の苦手な教科や単元をしっかり把握し、それぞれの克服のために努力しましょう。そして一つ一つの取組の積み重ねを大切に、力を付けていってください。

1学年主任 大嶋 賢

11月の行事予定

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 2日(水) 常任委員会、学納金口座引落、西條デー | 14日(月) 弓道教室(～15日) |
| 3日(木) 文化の日、高岡地区新人大会(ハンド、剣道) | 16日(水) 西條デー |
| 4日(金) 漢字検定 | 21日(月) 期末考査範囲発表 |
| 5日(土) 高岡地区新人大会(ハンド) | 西條デー(～29日まで) |
| 7日(月) 計算コンテスト | 23日(水) 勤労感謝の日 |
| 8日(火) 中教研学力調査(国・理・英) | 28日(月) 期末考査(社・国・保体) |
| 9日(水) 中教研学力調査(社・数)、生徒総会 | 29日(火) 期末考査(数・英・技家) |
| 11日(金) 校内研修会(午前) | 30日(水) 期末考査(理・音・美) |
| 12日(土) 高岡地区新人大会(バレー) | |

学校祭



「光輝燦然(こうきさんぜん) 一咲かせよう 個性が集う大輪の華一」

学校祭では、ステージ発表・展示をご覧いただき、本当にありがとうございました。生徒は、それぞれ自分の役割を責任をもって果たし、頑張りました。この経験をこれからの学校生活で生かして行ってほしいと思います。



合唱コンクール結果

最優秀賞 1組「時を越えて」

指揮者賞

伴奏者賞

○学年合唱の指揮者は、
ピアノ伴奏は

さん
さんでした。

受賞おめでとう!

剣道 昇段審査 3級



第39回富山県松濤館空手選手権



中学生男子 組手 3位
団体戦 組手 優勝
団体戦 型 次勝

第47回富山県青少年美術展



絵画入選

第52回高岡地区中学校新人大会

1位 野球
3位 卓球女子

第71回書の光書道展

書の光賞



◇学校祭を終えて◇



合唱コンクールで最優秀賞を取ることができてとても嬉しかったです。今回のコンクールではパートリーダーとして取り組みました。練習を始めたときは、すぐ曲が止まったり、声あまり出ない人が多かったりしました。私自身も、ソプラノからアルトにパートが変わり、目標の金賞が取れるのか不安でした。しかし、練習を重ねていくうちに、みんなも少しずつやる気が出てきて積極的に合唱に参加してくれるようになりました。パートが変わって音程が取れない私を「大丈夫だよ」と励ましてくれる友達にも支えられました。どのパートも練習を頑張って、綺麗なハーモニーを奏でることができるようになりました。本番の日は、練習の成果を発揮できるかとても不安でしたが、今までで一番の合唱を披露することができました。翌日の保護者への発表でも、コンクールに負けないぐらいの素晴らしい合唱になったと思います。来年は、また新しいクラスのメンバーと協力して、楽しく、そしてレベルアップした合唱ができるといいなと思いました。(1組)

この合唱コンクールを通して思ったことは、1年生らしく大きな声で元気よく歌えば聴いている人にしっかり思いが伝わると言うことです。楽譜の中にあるクレシェンドやフォルテ等にしっかり気を付けて、歌詞を間違えずに歌えたので良かったです。本番では、みんなが一致団結して歌って一番よい賞を取れたのでうれしかったです。1年1組のみんなが、日々努力してきたので最優秀賞を取ることができたと思います。これまで教えていただいた、扇谷先生や安養先生、廣瀬先生に感謝の気持ちでいっぱいです。この思いを忘れないで、来年も良い合唱コンクールにしたいと思いました。(1組)

最優秀賞を取れなくてとても悔しかったです。しかし、この合唱コンクールを通して、クラスのよいところをたくさん見つけることができました。本番では、今までやってきたことを全て発揮できました。この合唱コンクールで経験したことを今後につなげていきたいです。合唱練習のときは、パートリーダーだけでなく、たくさんの人が協力してくれたおかげで、歌声を通して感動を届けられたと思います。

そして、3年生の合唱を聞いて、やはり3年生はすごいなと思いました。どのクラスも声が一つになっていて、まとまりを感じました。学校祭のテーマ「光輝燦然～咲かせよう個性が集う大輪の花～」の大輪の花が本当に咲いたと思います。歌で何かを伝えようとしているのがとても伝わってきて、自分も3年生になったらあのように歌いたいと思いました。一人一人の個性が輝いた合唱コンクールになったと思います。(2組)

僕はこの合唱コンクールで、精一杯の力で歌うことができたと思います。最初から迷わずに歌い出すことができ、サビの盛り上がりや、クレシェンド、テクレシェンド、フォルテ等も意識して歌うことができました。特に歌い出しを意識していたので、安養先生に歌い出しがよいと言われたときはうれしかったです。悔しかったことは、合唱のことではなく、姿勢のことを指摘されたことです。姿勢を意識するだけで、もしかしたら最優秀賞が取れていたかもしれないと思うと、とても悔しいです。しかし、みんなで決めた目標の、「目指せ最優秀賞～一人一人が責任をもって、心のこもった一つの歌を作り上げよう～」というクラス目標はしっかり達成できたと思うので良かったです。この合唱コンクールを通して、クラスが一つにまとまってきたので、最優秀賞が取れなくても、得たものはたくさんあると思います。来年、再来年は、今の三年生の合唱のように、聴衆の方に鳥肌を立たせるぐらいのよい合唱を目指していきたいです。(2組)

私は合唱コンクールで伴奏をしました。夏休みからずっと練習をしていたので絶対成功させたいと思っていました。合唱練習ではなかなか練習が始まらなかったり、声が小さくてパートが変わったりした人もいましたが、練習していく中でだんだん声が大きくなり、真剣にやる人も増えてきました。「みんなで協力して楽しく合唱コンクールをやり遂げよう」という目標は達成することができたと思います。最優秀賞は取れませんでした。私は翌日の合唱発表では絶対に間違えずに、笑顔で終わろうと一生懸命練習しました。次の日も、最後までやりきることができました。悔しかったけれど、みんなで協力して笑顔で終われたので良かったです。来年はリベンジして、最優秀賞をとりたいです。(3組)

クラスで「みんなで協力し楽しく合唱コンクールをやり遂げよう」という目標を決めました。「明日へ」という歌になった時、難しい曲でしたが楽しい曲で、3組にピッタリだなと思いました。しかし、歌うのはやはり難しく、ソプラノにつられたり声あまり出なかったり、三部合唱から二部合唱になったりしました。練習がすぐに始まらないなど、うまくいかないこともありましたが、みんなで協力し最初とは比べ物にならないくらい大きな声で歌えるようになりました。僕は、みんなとても頑張っていると思いました。歌詞もしっかり覚えていてすばらしいと思いました。合唱コンクール本番は、練習のときよりも声が出ていて、最優秀賞を取りたいというみんなの思いが表れていてとてもうれしくなりました。結果的には賞は取れず悔しい思いをしましたが、最後までみんなで歌い切れたので良かったです。来年は、このクラスではないけれど、今の3年生の合唱に少しでも近付けるようにしたいです。また、再来年には、今の3年生よりもよい合唱ができるように頑張りたいです。このクラスで合唱ができてうれしかったです。これから先、このクラスで協力することは、まだまだあると思いますが、そのときはまた、みんなと一緒に頑張りたいです。(3組)



